



運転するとき

[MT車 シフトレバー]

停止前に「R」に入れると故障の原因に！

マニュアル車を運転中、急いで車庫入れしている時など、まだ前進しているのに、シフトレバーを「R」に動かすことはありませんか？あわてて操作すると、故障の原因になるおそれがあります。



シフトレバーを「R（リバース）」に入れる時は、クルマが完全に停止してから、クラッチペダルをしっかりと踏み込んでください。

クルマが完全に停止する前やクラッチペダルを踏んだ後すぐに「R（リバース）」にシフトレバーを入れるとギヤがかみ合わず、ギヤ鳴り音が発生することがあり、マニュアルトランスミッションの故障につながるおそれがあります。

For Safety

安全のポイント



停車後クラッチをしっかりと踏む

POINT 01

シフトレバーを「R」に入れる際は、クルマを完全に停止させ、クラッチペダルを踏み込んで操作する。

クルマが完全に停止する前やクラッチペダルを踏んだ後すぐに「R（リバース）」にシフトレバーを入れるとギヤ鳴り音が発生することがあり、マニュアルトランスミッションの故障につながるおそれがあります。

コルト ラリーアート version-R は、クラッチペダルを踏み込んでから約 3 秒後にシフトレバーを操作してください。

三菱自動車お客様相談センター

0120-324-860

オープン時間：9時～17時（土日祝・弊社休日 9時～12時・13時～17時）

※050～で始まる番号など、一部のIP電話からはつながらない場合がございます。